

「第7回びわ湖家庭医療フォーラム」卒業後の自分を考える連続自主講座を開催します。

2022年5月31日

滋賀医療人育成協力機構、滋賀医科大学里親学生支援室では、日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部と共催で、主に医学生など医療系学生、初期研修医の皆さんを対象にした講演会を開催します。ぜひご参加ください。

今回は、あの「情熱大陸」で取り上げられた在宅医・宮本雄気先生をお呼びして、「自宅で苦しむ患者を支える！コロナと戦う“キサツ隊”の絆」と題して多職種チームで取り組んでいる在宅医療の現場に触れてもらうと同時に、救急医がなぜ在宅医療に取り組み始めたかなどキャリアのお話もしていただける予定です。気さくな先生ですので、是非気軽にご参加ください！

日時：2022年7月3日（日）15時～17時（予定）

申込先：<https://forms.gle/2jR2uWycD35xd6aC7>

締め切り：6月26日（日）

お問合せ先：scfm-ootake@yugemed-scfm.com（弓削メディカルクリニック 大竹医師）

第7回びわ湖家庭医療フォーラム 卒業後の自分を考える連続自主講座

自宅で苦しむ患者を支える！ コロナと戦う“キサツ隊”の絆

アイデア！ 行動力！ 多職種チーム構築！ 熱い志！

主催：日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部
共催：滋賀医療人育成協力機構・滋賀医科大学 里親学生支援室

2022年7月3日(日)
15時～17時 滋賀医 臨床講義室1にて
主な対象：医学生など・研修医

認知症で入院を断られた高齢女性、
親の介護や赤ちゃんを抱え入院できない母親、
ペットを置いて入院できない方…

参加無料

救急医を
経験してきた医師が
在宅医を
始めた想い

在宅医は、
疾患のことだけでなく、
その人の背景や家族を考え、
そこにある資源を最大限に活用して
チームでアプローチします。

宮本 雄気
0908

メイン講師：宮本雄気先生
KISA2科
弓削医療クリニック（京都市西京区）

あの「情熱大陸」の先生に会える！
家庭医・総合診療医・在宅医に
興味がある人もない人も！

申込み締め切り：2022年6月26日（日）
申込み先：Googleフォーム <https://forms.gle/2jR2uWycD35xd6aC7>
お問い合わせ先：大竹 雄生（弓削メディカルクリニック）
scfm-ootake@yugemed-scfm.com

【開催案内】第1回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会の開催案内（6/2開催）

2022年5月24日

滋賀県医師キャリアサポートセンターから、懇談会開催のお知らせです。

参加希望の方は、キャリアサポートセンターまで、氏名・学年を添えてメールで申し込みください。

記

日 時： 令和4年6月2日（木）16：30～（1時間程度）

会 場： 滋賀医科大学
一般教養棟2階 第1講義室（Zoom併用予定）

===== ZOOM URL =====

Zoom ミーティングに参加する

<https://zoom.us/j/92820698338?pwd=aVBTOEs3UExMWUxtaDUyOEFscGtJUT09>

ミーティング ID： 928 2069 8338

パスコード： 564516

=====

講 師： きづきクリニック
木築 野百合先生

テーマ： 女性外科医師の歩みと医師会の役割

参加費： 無料

対 象： 医学生、看護学生、研修医

皆様からの質問や相談もお受けします。

この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？

本学以外の医学生の方も大歓迎です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

《 当日参加も大歓迎です！ お気軽にお越しください！ 》

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

滋賀県医師キャリアサポートセンターの詳細につきましては HP をご覧ください。

<https://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/doc/news/20220512.html>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用でお越しください。

[問合わせ・申込先]

滋賀県医師キャリアサポートセンター

事務担当・相談窓口： 滋賀医科大学 クオリティマネジメント課

住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL：077-548-2826

E-Mail：ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp

担当：松井・和田

甲賀市・湖南市方面の医療と歴史・文化を学ぶ宿泊研修を実施しました。

2022年5月19日

3月17日（木）に、甲賀市・湖南市方面を訪問させていただいた春の宿泊研修は、コロナの影響により2年振りとなる研修でしたが、正午から日帰りで実施し、学生23名（滋賀医科大学医学科第1～6学年13名、看護学科第1～4学年10名）が参加しました。

【行程】

学生は散策と紫香楽病院に分かれて研修を行いました。

・信楽の街散策

「信楽陶芸村」にある登り窯を見学しました。店主の方に登り窯の説明していただき、タヌキの焼き物などの由来について学びました。



・紫香楽病院にて研修

紫香楽病院には医学科6名、看護学科3名の学生が訪問しました。大野院長の挨拶のあと、金診療部長から病院の概要について説明を受けました。中島教育担当看護師長より重症心身障害児(者)の看護について説明していただきました。最後に鳴門副院長より療育指導室の見学をリモートで行っていただきました。



続いて、水口病院、こうせい駅前診療所に分かれて病院を訪問しました。

・水口病院にて研修

湖東、湖南・甲賀地域の精神科医療を担う精神科（単科）の病院である水口病院には、医学生・看護学生11名が訪問させていただきました。

與那城看護部長から水口病院の概要についてご説明をいただいた後、その後、病院見学を行っていただきました。最後に青木院長から挨拶があり、学生からの質問に答えていただきました。



・こうせい駅前診療所にて研修

こうせい駅前診療所には、医学生・看護学生12名が訪問させていただきました。佐々木所長から診療所の見学を行っていただいた後、施設の概要、コロナ禍での対応など診療所の在り方について説明していただきました。また、生協の湖南甲賀支部の市川事務局長より、診療所が出来るまでの

経緯を説明していただき、「命と健康を守るまちづくり」として『地域まるごと健康づくり』を掲げ活動を行っておられるなど、医療生協との関わりについてお話いただきました。



最後は公立甲賀病院にて合流し、全員で研修を行いました。

・公立甲賀病院にて研修

甲賀・湖南地域の中核病院である公立甲賀病院を訪問させていただきました。辻川院長より病院の概要を説明していただき、その後、医学科・看護学科の2班に分かれて病院見学を行っていただきました。リハビリテーションの充実など、治療後の生活まで考えられており、回復期への移行の重要性を学ばせていただきました。



コロナの影響により宿泊による交流会が実施できなかったため、最後は大学へ戻り、Zoom 配信にて勉強会を実施しました。

はじめに、公立甲賀病院 辻川知之院長に『地域における甲賀病院の役割、滋賀医大理事からみた地域医療』と題してご講演いただきました。その後、訪問先の関係者の方々や里親、プチ里親の方々もご参加いただき、ディスカッションを行うことが出来ました。また、参加学生の報告会なども行われ、自分の訪問病院以外での研修内容も把握することができました。



今回も、地域の方々をはじめ、たくさんの医療関係者の方々にご協力いただき、地域医療について学びの多い研修となりました。この場をお借りして、ご協力頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

豊かな自然に恵まれ、地元の方々の暖かな人柄に触れながら、この素晴らしい甲賀市・湖南市地域で地域医療に従事する学生が一人でも多く活躍してくれることを切に期待しています。

(この研修は、NPO法人滋賀医療人育成協力機構及び滋賀県医師キャリアサポートセンターとの共催で実施しました。)